



災害



まえとあと

災害はいつ起こるかわかりません。

皆さんは、災害に向けた心の準備、ご家庭での防災対策…、そして災害が起きた後の生活を想像したことがありますでしょうか。

今回は『**家庭での防災**』と、いざという時の『**乳幼児の救命基礎**』（基本的なけがの手当て含む）』について教えていただきます。

▶ **講師** 応急手当指導員 防災士 **海老澤 文江** 氏

【講師紹介】

千葉県香取市の「佐原の大祭」運営支援に30年間関わり、傷病者への対応にも遭遇。救急車が来る前に一般市民の自分に何ができると考え、行方消防署での救命講習受講を機に、平成22年応急手当指導員、平成23年4月に行方消防団へ入団（東日本大震災の年）、平成25年11月に茨城県防災大学受講を経て防災士となる。

現在は、行方市防災士協会会員・防災アドバイザーとして活動中です。趣味は読書。

▶ **日時** 令和 **7** 年 **10** 月 **9** 日 (木) **10** 時～**11** 時 **30** 分

▶ **場所** 行方市保健センター ふれあいホール ※保育あり

▶ **定員** **20** 名 ※当日保育有り

▶ **申込締切** 令和 **7** 年 **10** 月 **6** 日 (月)

▶ **申込・問合せ先**

行方市こども家庭センター「どれみ」 TEL **0291 - 32 - 8555**

WEBからの申込はこちら →

